

WEBSCAN INC

TruCheck Inline Verification System

Operations Manual

TruCheck Inline Operations Manual

© Webscan Inc.
1254 Sherman Drive • Unit 4
Longmont, CO, USA 80503
Phone 631.952.3747

Rev. 1.00.00

目次

第 1 章 - 製品情報

ご挨拶	1
製品構成	2

第 2 章 - 設置方法

本体の設置	3
イメージの設置	4

第 3 章 - ソフトウェアの操作

序説	5
ユーザーインターフェース概説	6
ユーザーインターフェース詳細	7
新しいジョブの設定方法	8
ジョブマネジメント機能	11
ジョブリザルト(検証結果)について	??

APPENDIX A (付説) テストデータ

ドラムテストデータ	??
-----------	----

Product Information (製品情報)

1.1 ご挨拶

トウルーチェック・インラインのお買い上げ有難うございます。

本製品をご利用頂くことで、操作者の技量にかかわらず、より精度の高い検証記録を得ることができ、また検証時間の短縮を図って頂けます。

ウェブスキャン トウルーチェック・インラインは、ANSI 規格に基づいた CCD ベースのバーコード検証機で、継続的な品質管理のために、バーコードの印刷クオリティをスキャン、検証します。全体の検証結果はプリントアウトすることも、ファイルとして保存することも可能です。

トウルーチェック・インラインシステムは操作が簡単でしかもパワフルです。主な特徴は、

- 一定の照度を持った CCD イメージャ
- 再現性のある結果
- 信頼できる規格を基準として採用
- 迅速な検証速度 (10 件/秒*)
- 詳細なレポート
- データベースに検証結果を保存
- 操作が簡単

この取扱説明書はトウルーチェック・インライン検証機の使用に際し、その機能を十分理解してご利用いただくためのガイドです。また、ディスプレイ上に表示される検証結果をご理解頂く助けとなるものです

*1 秒間にスキャンできるシンボルの数はシンボルの高さにより変わります。

1.2 製品構成

以下のアイテムがパッケージに含まれているか、確認してください

1. トゥルーチェック・インライン・コンピュータ
2. トゥルーチェック・インライン・イメージャ
3. 電源コード
4. エンコーダーとアイセンサーをつなぐセンサーケーブル
5. トゥルーチェック・インライン エンコーダー
6. トゥルーチェック・インライン アイセンサー（オプション）

もし上記のアイテムが梱包されていない場合は、販売代理店までご連絡ください。

取付け方法

2.1 ハードウェア設置

トゥルーチェック・インラインを設置するには、下記の手順に従って下さい。

1. トゥルーチェック・インラインコンピュータ及び周辺機器（モニター、キーボードなど）を設置する場所を決めます。
2. トゥルーチェック・インライン イメージャの取付け場所を決めます。イメージャがウェブに垂直になるように、また正確にウェブから 3 インチの位置に来るよう確認してください。（詳細は次のページにあります。）
3. エンコーダー及びアイセンサーの設置場所を決めます。エンコーダーはウェブと同速度で回転していることを確認してください。
4. トゥルーチェック・インライン・イメージャからトゥルーチェック・インライン・コンピュータにセンサーケーブルとケーブルを通して下さい。
5. センサーケーブルを、トゥルーチェック・インライン・コンピュータの背面にある「SEN」と表示された凸 DB9 のコネクタにつないでください。（ケーブルから出ているピンについては付説 A でご説明しています。）
6. トゥルーチェック・インライン・イメージャの DB15 コネクタを、トゥルーチェック・インライン・コンピュータの背面にある「Imager」と表示された DB15 コネクタにつないでください。
7. トゥルーチェック・インライン・イメージャのファイヤ線ケーブルをトゥルーチェック・インライン・コンピュータの背面にあるファイヤ線ポートにつないでください。
8. 電源コードをトゥルーチェック・インライン・コンピュータにつなぎ、電源を入れてください。
9. システムの設置が完了し、使用可能となりました。

2.2 トゥルーチェック・インライン・イメージャの設置

トゥルーチェック・インライン・イメージャは下図のように、ウェブに対し垂直に設置されなければなりません。ウェブ(目標)からイメージャまでの距離は正確に3インチとなるよう注意してください。

また、黒丸で表示されているのは、イメージャ設置用のネジ穴(1.25インチ四方)で、6/32インチのネジで固定します。

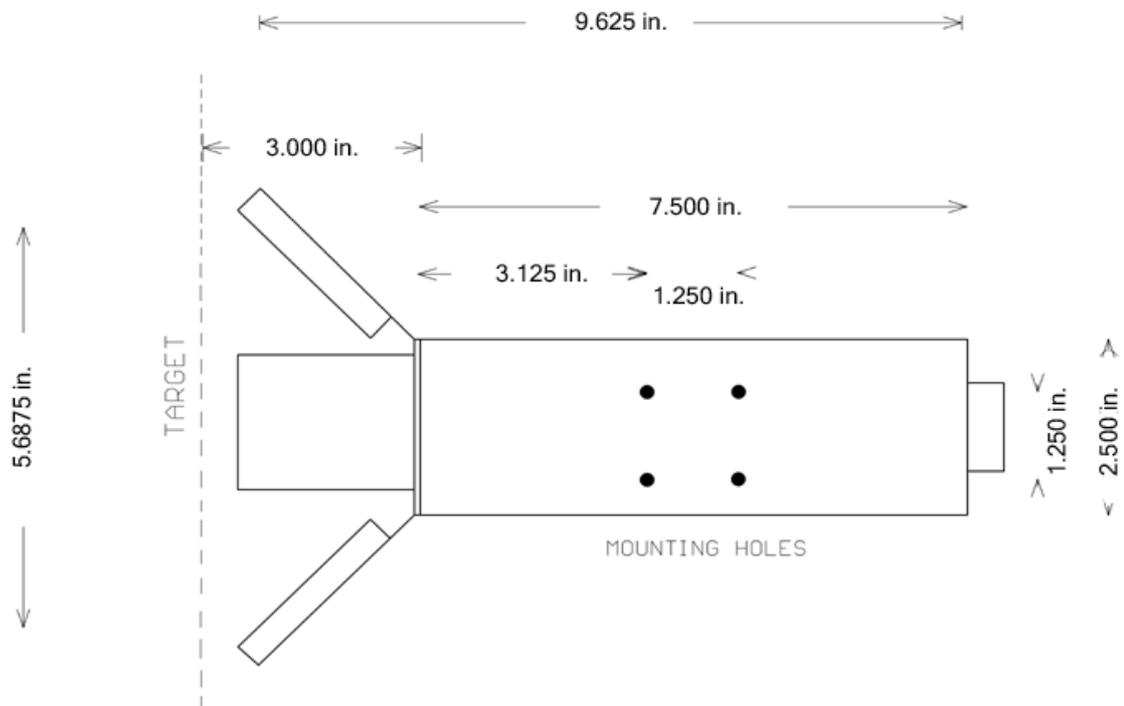


図 1.1 – トゥルーチェック・インラインのイメージャ

Software Operations

3.1 序説

ツールチェック・インラインのユーザーインターフェースはツールチェックの全ての機能をコントロールし、保存された検証データへのアクセスや様々なレポートの作成を可能にします。この項ではユーザーインターフェースの操作に関する説明を行います。

ユーザーインターフェースはツールチェック・インラインのコンピュータを起動することで自動的に読み込まれます。もし読み込まれない場合には、画面上の“Webscan TruCheck Inline”のアイコンをダブル・クリックすれば立ち上がります。

3.2 ユーザーインターフェース概要

以下は TruCheck Inline ユーザーインターフェースのスタート画面における各項目の簡単な説明です。詳細は次の項でご説明いたします。

The screenshot shows the TruCheck Inline software interface. At the top, there is a menu bar with 'File', 'Settings', and 'Help'. Below the menu bar are five main buttons: 'New Job', 'Manage Jobs', 'Job Results', 'Settings', and 'Snap Shot'. The main area is divided into two sections. On the left, there is a live camera feed of a barcode with two red horizontal lines indicating the scanning area. On the right, there is a results panel with various metrics and controls.

Callouts and their descriptions:

- New Job:** 新しいジョブを行う準備をします。ジョブの印刷レイアウトの設定ができます。
- Manage Jobs:** 検証結果を見たり、ジョブ・リザルトを削除したり、全体の検証結果を印刷します。
- Job Results:** 現在行っている検証作業において、保存した個々のスキャンの結果を見ることができます。
- Settings:** 現在のジョブの印刷レイアウトを変更したり、ロールナンバーを増やすことができます。
- Snap Shot:** 現在のジョブの検証結果のサマリーです。
- Vertical Slider:** ジョブ中に、垂直方向の補正を行うためのスライダーです。
- Barcode Line:** 赤い線はバーコードの存在する範囲を示します。
- Horizontal Slider:** ジョブ中に、水平方向の補正を行うためのスライダーです。
- Data:** 現在検証されているバーコードの符号化されたデータです。
- Database:** 現在のジョブをデータベースに保存する場合は、チェックを入れます。
- Grade:** チェックを入れると、現在のジョブで、指定したグレードが出た際に、その画像を保存します。
- START:** 現在のジョブ(検証)をスタートします。スタートすると「STOP」ボタン以外は無効になります。
- STOP:** 現在のジョブ(検証)を中止します。

Results Panel Data:

Overall Grade	
A(4.0)	
SC	
81% A	
MOD	DEC
89% A	96% A
DEF	UEC
2% A	100% A
PAGE	CELL
34	1
<input type="checkbox"/> Write results to database	
<input type="checkbox"/> Save picture if grade <= F	
START	STOP

3.3 ユーザーインターフェースの詳細

トूलチェック・インラインのユーザーインターフェースのメイン画面では以下の項目をコントロールすることができます。

1. プリント設定の物理的な配置を指定することにより、新しい検証ジョブを行うためのシステムのセットアップを行います。
2. データベースに保存された種々のデータを管理します。
3. データベースに保存された現在のジョブの結果を見ることができます。
4. 現在のジョブのプリント設定の物理的な配置を変更できます。
5. トूलチェック・イメージャの位置を検証するためにスナップショットを撮ります。
6. 検証するコードを探す範囲を指定します。
7. 詳細な検証結果をデータベースに保存するべきかどうかを選択します。(この機能を無効にしても全体的な検証速度が大幅にアップすることはありません。)
8. 検証結果が指定されたグレードと同じかそれよりも悪い評価が出た際に、画像をデータベースに保存する場合に選択します。
9. ジョブを行っている間に、垂直方向および水平方向(トラバーサのある場合)の画像位置をより細かく補正します。
10. 現在のジョブの検証を開始・中止します。(注: ジョブを一旦開始すると、'STOP' 以外のすべてのボタンやメニューは、ジョブをストップするまで無効になります。)

個々の項目については以降のページで詳しく説明します。

3.3.1. 新しいジョブ設定の詳細

ニュージョブのセットアップ画面では、特定の情報を入力することにより新しいジョブを設定する事が出来ます。また、印刷されたコードの実際のレイアウト(繰り返しのパターン)を決めることができます。

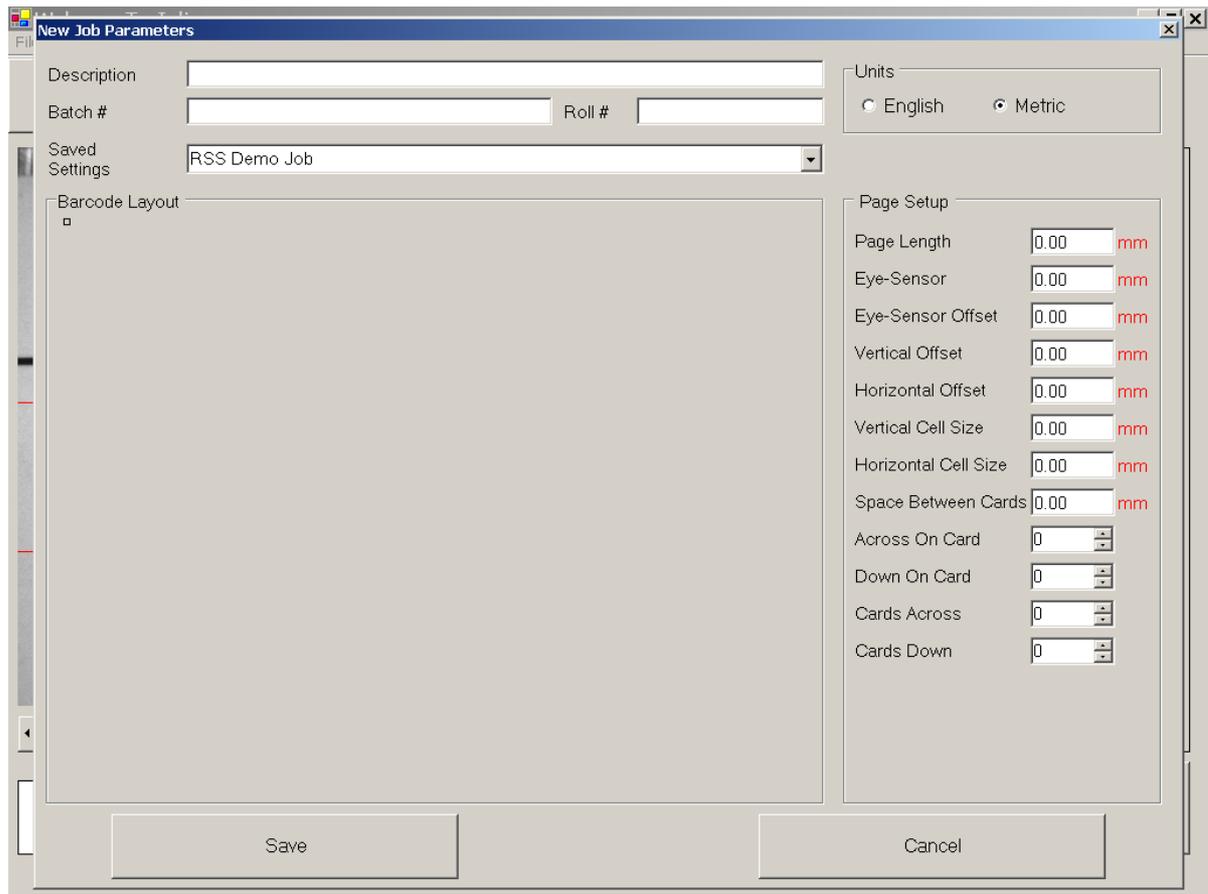


図 3.2 - ニュージョブ画面

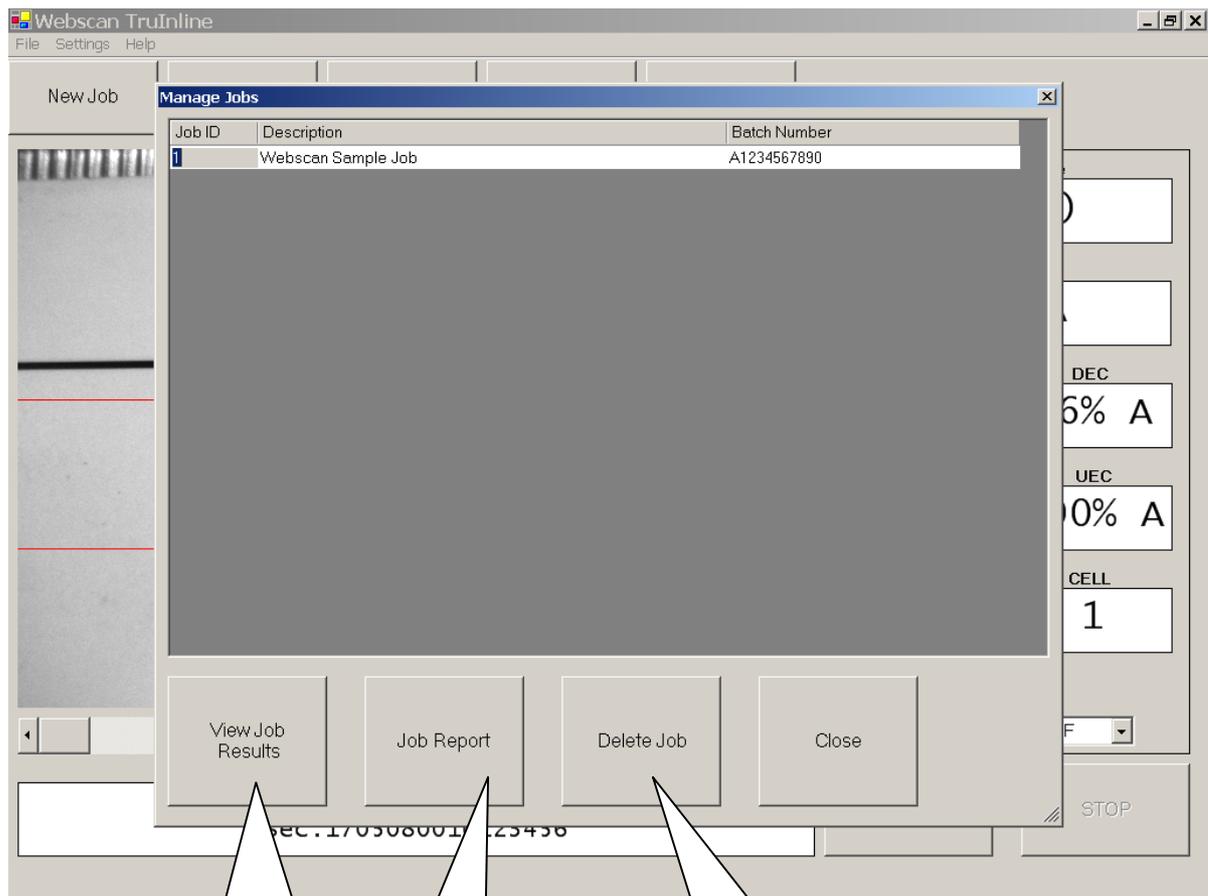
個々のパラメータの詳細は次ページ以降に、レイアウトの設定例とともに記します。

パラメータ	内容
Description	現在のジョブについての簡単な記述
Batch#	現在のジョブのバッチ番号 (ない場合は空白)
Roll#	ジョブを開始した時のロールの番号。ロールが交換された場合には ‘Settings’ 画面で変更可能。
Saved Settings	このドロップダウンボックスでは当システムで設定可能な設定のリストを見ることが できる。新しい設定をするには、ここに新しい名前を入力してください。 またもし、既存の設定が選択されている状態で、パラメータが修正されると ユーザーは変更を保存するように推奨されます。
Page Length	ページ上に印刷された二つの目印間の距離。(この目印をページのはじめ とする場合は、この値は0に設定される。)
Eye Sensor	ページのはじめから目印(アイマーク)までの距離。(この目印をページのはじめ とする場合は、この値は0に設定される。)
Eye Sensor Offset	これは追加のオフセット(補正)値で、垂直方向の補正値がページの長さより も長い場合にのみ使用される。(この目印をページのはじめとする場合は、 この値は0に設定される。)
Vertical Offset	ページのはじめからページ上に印刷された最初のコードまでの距離。(この 値は0に設定しておいて、後からメインスクリーンの垂直スライダーを使って調 整します。)
Horizontal Offset	ページの端とページ上に印刷された最初のコードまでの距離。(この値は 0に設定しておきて、後からメインスクリーンの水平スライダーを使って調整し ます。)
Vertical Cell Size	ページ上に印刷された二個の連続するコード間の垂直方向の距離。
Horizontal Cell Size	ページ上に印刷された二個の連続するコードの水平方向の距離。
Space Between Cards	ページ上に二つ以上のカードが印刷されている場合のカード間の距離。(こ の場合、垂直と水平の間隔は等しいとみなす。)
Across On Card	カードの横方向に印刷されているコードの数。
Down On Card	カードの縦方向に印刷されているコードの数。
Cards Across	ページの横方向に印刷されているカードの数。
Cards Down	ページの縦方向に印刷されているカードの数。

[セットアップ例挿入予定ページ]

3.3.2 ジョブ管理画面

ジョブ管理画面では過去のジョブのサマリー・レポートの情報を見たり、印刷したり、詳細な結果が保存されている場合にはその情報を検索したりすることができます。また、不要になったジョブの削除も行うことができます。



選択されたジョブを行っているときに、個々のコードの詳細な検証結果を表示します。

選択されたジョブのサマリー・レポートの表示や印刷を行います。

選択されたジョブに関するすべての保存データを消去します。

図 3.3 - ジョブ管理画面